



平成28年から連載してきた「つな郷上越」では、市内28の地域自治区におけるキラリと輝く市民活動や旬の催し情報などを順に紹介してきましたが、全ての区を一巡した今号をもって終了します。

永い間、ご愛読いただき、ありがとうございました。

◇吉川区トピックス◇ 尾神岳

古くから人々の信仰を集める標高757mの尾神岳は、現在はパラグライダーなどのスカイスポーツのメッカ（聖地）として全国に知られ、日本のトップレベルの大会が開催されています。日本海の雄大な自然を眺めながら大空を舞う非日常の体験が人気を集めています。



長峰池に浮かぶ長峰城址

地域をつなぐ幻の城
越後長峰城址保存会

満々と水をたたえる長峰池。輝く水面に映るのは緑の丘。この地にはかつて幻の城が築かれました。今から400年前、吉川区長峰池のほとりに、長峰城があったことを知っていますか。

大胡藩（現在の群馬県前橋市）2万石の藩主・牧野忠成は、大坂夏の陣で戦功を挙げ、元和2（1616）年に長峰

藩5万石に移されました。しかし、



長岡市からも参加がある見学会

約2年後に長岡藩6万2000石に移ったため、長峰城は未完のまま廃城となりました。忠成が長峰城主を務めたのは、わずか2年でしたが、北側に長峰池を、南側に犀ヶ池（現在は干拓され水田）を擁する標高35メートルほどの丘陵地に城が築かれ、城下町づくりが進められました。「地元の人でさえ詳しく知らない存在だったんです」と、長峰城の保存・活用に取り組む越後長峰城址保存会の皆さんが教えてくれました。平成25年に「まぼろしの長峰城」と題した講演会を開催したことが活動を始めるきっかけでした。「階段や安全ロープを設置し、看板やパンフレットを作りました。見学会を開催したり、忠成公の縁で前橋市や長岡市の関係者と交流しています。最近では、フェイス

ブックによる情報発信も始めました」と多岐にわたる活動について話してくれました。5月には長岡開府400年記念式典に招待され、前橋市の大胡城・牧野氏まつりにも毎年参加し、交流を続けています。保存会には、長峰町内会の全世帯が加入しています。若い人の参加を増やすため、花植えや清掃など、子どもたちが参加しやすい活動にも力を入れています。「この地に城があったことを、子どもたちの記憶に残したいんです」と熱い想いを語ってくれました。



紹介者
会長 北井文雄さん(中)
佐藤忠博さん(右)
上野 正さん(左)



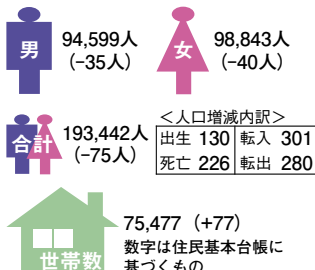
越後長峰城址保存会
フェイスブックページ

広報対話課から
(☎025-526-5111)

●「広報上越12月15日号」は、12月13日(☎)・14日(☎)に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または、各総合事務所へご連絡ください。

上越市の人口・世帯数

平成30.11.1 現在。()は前月との比較



表紙のことは：イルカと遊ぼう

うみがたりでは、11月1日から2月28日まで、冬季限定の「水中ドルフィンパフォーマンス」を開催しています。音楽に合わせて優雅に泳ぐイルカの姿や、イルカの生態クイズ、参加型のコミュニケーションタイムなど、観て、学んで、遊べる盛りだくさんの内容です。コミュニケーションタイムでは、イルカに指示を出したり、一緒に踊ったりします。冬ならではのパフォーマンスをお楽しみください。

平成30年12月1日発行

観光情報発信中!!
<http://joetsukankonavi.jp/>

編集 上越市総務管理部広報対話課
〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3
有線(JHK) ☎5-5111